

にんじん

(1) 耕種的防除法等

病 害 虫 名	防 除 適 期	防 除 方 法
菌 核 病	植付前	○ 発病地には作付けしない。 ○ 天地返しを行う。
黒葉枯病	生育中	○ 被害株は早期に抜き取って焼却する。 ○ 肥切れしないように注意する。
こ ぶ 病	植付前	○ 排水不良畑での栽培は避ける。 ○ 過度の石灰質資材の施用は避ける。 ○ 完熟堆肥を施用する。
軟 腐 病	植付前	○ 風通しのよい無病地に栽培し、発病畑では3年以上の輪作とする。 ○ 気温25～30℃、湿度85%以上の時に発生しやすいので、発病の多い畑では、播種期をできるだけ遅らせるか、晩生品種を栽培する。
紋羽病	植付時	○ 発生地では、4～5年間罹病しやすい野菜を栽培しない。（罹病しやすい野菜はにんじん、ごぼう、さといも、さつまいも、アスパラガスなど）